

平成23年度
平成22年度実施

事務事業評価調書

整理番号 4 - 8
作成年月日 H24. 7. 31
事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名 じん芥処理事業

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☐ 有 関係例規・法令名 廃棄物処理法
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☒ 無 関係個別計画名 一般廃棄物処理計画

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 2. 清掃費 目 1. じん芥処理費

担当課 住民課 担当係名 住民環境係 調書作成者職氏名 係長 菊地 毅

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 151

分類	コード	名称
基本目標	5	環境を守る“まちづくり”
施策項目	28	ごみ処理の充実
単位施策	1	ごみ処理対策

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 一般廃棄物（ごみ）
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに収集し、これを運搬及び処分する。 （廃棄物の排出抑制と再利用の促進）
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、町民の健康と快適な生活を確保する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20～24年度 合計
事業費(千円)	36,573	41,420	34,665	29,915	38,484	36,788	181,272
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他	8,826	11,751	6,214	7,702	8,437	8,532	42,636
一般財源	27,747	29,669	28,451	22,213	30,047	28,256	138,636

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☒ (3) 緊急性が高い事業である。 ☒ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☒ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	町民の健康で快適な生活を確保することを目的として一般廃棄物の排出抑制と再生利用を促進し、その適正処理を図り、生活環境を清潔にすることにより生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、町民の快適な生活を確保すること。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☐ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☒ (4) 補助制度等活用可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	受益者負担金については、平成21年4月からごみ処理場の延命（排出抑制等）、又、分別の徹底（意識の向上等）を図ることを目的に一般廃棄物処理手数料（ごみ袋）の見直しを行なった。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性ある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	一般廃棄物の適正処理は町の責務である為、町による事業の継続は必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☒ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	現在、収集及び施設の管理を委託しており経済的効果をあげている。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☒ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	平成21年度から一般廃棄物の排出抑制を図るべく手数料（有料袋等）の見直しを行い、さらに一般ごみを見直し生ごみを新たに分別した。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	手数料（有料袋）の見直し、又、生ごみの分別を平成21年4月に行った為。
二 次 評 価	継 続 【現状維持】	当分の間は手数料等の見直しは行わず、町民の快適な生活を確保するため継続すべきであるので、一次評価のとおりとする。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの